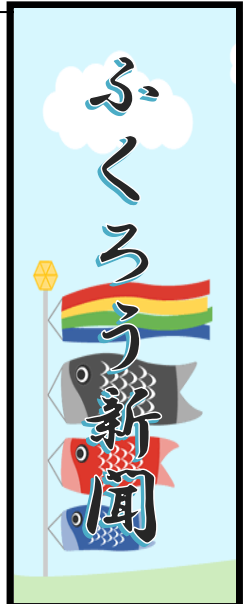




ご支援・ご協力
いつもありがとうございます



社会福祉法人
ひょうご聴覚障害者
福祉事業協会

一人ひとりを大切に(人権)
ともに生きる(共生)

<発行>
特別養護老人ホーム
淡路ふくろうの郷
広報委員会
〒656-0002
洲本市中川原町中川原28番地1
TEL: 0799-25-8550
FAX: 0799-25-8551

右のQRコードから
ホームページをご覧ください。



令和6年度自治会 新体制 決定!!

4月16日(火)、入居者の自治会総会を開催しました。入居者の高瀬さまに議長を務めていただき、様々な議題についての説明をスムーズに進行出来ました。入居者からの意見をいただき、貴重な時間となりました。2023年度の活動報告および決算承認・2024年度の活動計画案と予算案の賛成に関しては、入居者の皆さまからのご理解とご支援を賜り、円滑に進行出来ました。

今後とも入居者の皆さまの声を傾けながら、より良い施設運営に努めてまいります。役員選出については、新たな役員が選出され、これからの自治会活動に新たな風を吹き込んでいただけることを期待しております。選ばれた役員の皆さま、引き続きのご尽力をお願い申し上げます。

今回の総会は、皆様方の温かいご協力と積極的なご意見を

これからも、入居者の皆さまが安心して過ごせるような施設づくりに努めて参ります。

いただき、有意義なものとなりました。

(生活援助員 山田繁和)

5月。和風月名では皐月(さつき)という。そして早苗を植える月だ。雨があがり、山々は新緑に覆われて眩い。優生保護法裁判に正義・公平の理念に基づく判決を求める署名、総数32万³¹⁰⁴筆を4月26日、最高裁判所に提出しました。藤井克徳さんは、「国が勝手に不良と決めつけた。人の人権を無視し、子どもを産むか生まないかを自分で決める自由を奪った差別に満ちた法律を国が放置し、差別を蔓延させてきた」と語る。5月29日、大法院で口頭弁論が行われる。

自治会役員名簿

- 会長：松崎恵子さん
- 副会長：吉見輝子さん
- 事務局長：北風章子さん
- 会計：高瀬幸代さん
- 企画担当：高木妙子さん
- 食事担当：夜久保子さん
- 生活担当：長田道子さん
- 花ユニット：藤本紀代さん
- 木ユニット：水田謙二さん
- 月ユニット：島原光子さん
- 川ユニット：大國孝美さん
- 星ユニット：小林令子さん
- 海ユニット：宮崎俊弘さん
- 監事：勝楽佐代子さん



入居者 暮らしの様子



▶喫茶にて。おしゃべりも楽しみの一つです



▶料理講座にて。アップルピーラーを使って上手にりんごがむけました

◀手話講座にて。笑顔が引き出される、和やかなひとときです



▲料理講座にて。この日は、肉まん、サラダ、スープ、りんごのコンポートをみんなで作りました

▶手先が器用な溝淵さん。今月はたけのこの絵手紙が完成しました



▲絵手紙の題材に中川原地域でとれたたけのこが登場しました

ニッセイ財団助成事業 第2回きこえのなんでも相談会

(4月18日)津井市民交流センター

サロンの参加者の方々を対象にした相談会を開催しました。きこえについてのミニ講座を行い、その後聴力測定(沖田耳鼻咽喉科様協力により言語聴覚士派遣)と並行して、「ヒアリングループの説明と試聴体験」、アプリを使用した「語音チェック」、「難聴体験」を行いました。

参加者は70〜90歳代の女性14名で、聴力測定を受けた9名のうち8名が軽中等度難聴、1名が高度難聴であることが分かりました。高度難聴の方は補聴器を装着しているものの、「声は分かるが言っていることが分からない」とおっしゃっていました。様々な体験を通して、よりきこえに興味を持っていただけたと思います。

今回はニッセイ財団様より2人の方が実際の様子を見学に来てくださいました。また、事前に会場を下見した際に補聴器装用者が2名いたので、要約筆記の方々にもご協力いただきました。ありがとうございました。

(淡路聴覚障害者センター)

難聴事業担当 高木



▶聴力検査を受ける参加者



▶ヒアリングループの試聴を体験する参加者

辞令交付式・新人職員研修



▲理事長 小林氏

4月1日(月)、令和6年度辞令交付式・新人職員研修を神戸市総合福祉センターで行いました。今年は17名の新人職員が、新しく法人の仲間として加わりました。小林理事長より歓迎をこめて、ひとり一人に辞令が手渡されました。

出席した常勤・非常勤職員17名が一同に集まり、初めて顔を合わせる職員が多く、自己紹介をまず行いました。学びを深めるグループワークで更に互いの事業所を越えて打ち解けあうことができました。

法人理念『ひとりひとりを大切に、ともに生きる』であることを胸に新しい仲間と共に今後も成長し続けて参ります。

中堅職員研修

令和6年4月1日、中堅職員研修に参加しました。神戸で行われた当法人の新任職員研修を見学後、施設見学として神戸長田ふくろうの杜、グループホームの神戸平野ふくろうの樹を見学させていただきました。以前、開所前の施設を見学させていただいたことがありましたが、実際に稼働しているところを見せていただくとは違った印象を持ちました。放課後等デイサービスでは子供たちの活動の様子を、デイサービスと生活介護では利用者の皆さんが作業や活動に取り組まれている様子を見学させていただきました。以前見学させていただいた時は、綺麗な場所だけ少し寂しいという印象でしたが、今回の見学では子供たちの笑顔で元気いっぱいな様子やデイサービスや生活介護の利用者さんが生き生きとした表情で過ごされているのを見て、活気にあふれた暖かな印象を持ちました。やはり施設も人がいてこそというのを感じました。これもふくろうの杜の職員が日頃から利用者寄り添った支援を行われているからこそ感じたものなのかなと思います。ふくろうの樹では生活の流れや設備の説明を丁寧に行っていたので、エレベーターや手すりなどの設備もしっかりと設置してあり、建物自体も綺麗で明るい印象を受けるなど、グループホームとして建てられただけあって過ごしやすそうに感じました。短い




▲岡本氏

5月ふくろうの暮らし

- 5/ 1(水) 誕生日会
- 5/ 4(土) 映画『沈黙の50年』先行上映会
- 5/ 7(火) ふくろう大学(演劇講座)
- 5/ 8(水) 手話講座
- 5/11(土) 回想法
- 5/14(火) ふくろう工房(作業)
- 5/15(水) ふくろう工房(喫茶)
- 5/18(土) ふくろう大学(書道講座)
- 5/21(火) ふくろう大学(絵手紙講座)
- 5/25(土) ふくろう工房(ちぎり絵)

淡路聴覚障害者
センター便り



洲本市港 2-26
洲本市健康福祉館 3 階

聴覚障害の木村邦彦さん宅です。高齢のお母さんと長年助け合って暮らされています。お母さんは身体も弱ってきて、息子の耳の代わりをするのが難しくなってきたと話されました。逆に息子さんは高齢の母を心配し、耳が聞こえにくいので、母が倒れても気づけないと困る、と離れていても動きが分かる機器が欲しいとの相談がありました。聴覚支援機器について情報提供しました。

最初に難聴者の方の家を訪問。介護保険の認定がおりたが、介護福祉サービスを受ける方法がわからないと困っておられました。障害福祉サービスと介護保険サービスとの関係が分かりにくそうだったので、今後のサービス利用に繋がるように制度について説明しました。

家庭訪問に来ました。
お変わりありませんか？
洲本・緑地区 (4月11日)



1人暮らしの高齢難聴の方を訪問。開口一番、「今日は何をしに来たのか、センターは対応が冷たい！」とお叱りを受けました。お話を聞いている内にご近所との交流も少なく、寂しさを抱えておられる、と感じました。これからも機会を作って訪問したいと思います。

1年間の訪問予定

4月11日 洲本・緑	10月21日 洲本・緑
4月22日 北淡	10月17日 北淡
5月16日 一宮	11月11日 一宮
5月20日 南淡	11月21日 南淡
6月10日 岩屋	12月19日 岩屋
6月20日 西淡	12月9日 西淡
7月8日 三原	1月16日 三原
7月25日 津名	1月20日 津名
9月9日 洲本・五色	3月10日 東浦
9月19日 東浦	3月27日 洲本・五色



▲木村さん宅訪問 生活で困っていることについてお話を聞く

高齢難聴者のお宅を訪問。前回訪問時は花が咲き乱れ手入れが行き届いていた庭も、草がはびこり、荒れています。生活の変化が感じられ、早速役所に問い合わせました。

西田晃美さん宅訪問。今日は持病の定期受診が終わって、帰ったところでした。色々ストレスがたまっていたと聞いてほしいと思っていたところとのことで、あれもこれもと話がつきません。お昼の時報が鳴ったので、辞しましたが、少しは気持ちが楽になっていただけただけでしょうか？

北淡地区(4月22日)



吉田光重さん宅訪問、新しい住まいに生活用具を移し、電化製品なども買い替え、心地よくなったと、とびきりの笑顔で、迎えてくれました。

一人暮らしですが、とてもお元気で近所の漁業関係の仕事にも行き、数年前から仕事の端境期には、おのころの家にも通所し、聞こえない仲間との交流も楽しんでおられます。

5月の社会見学もお誘いしたところ、是非参加したいと大喜びでした。



4月は2回家庭訪問を行いました。仲間との交流できる場も大事ですが、みなさん、個々に話したい事、見てほしいこと等持っておられます。訪問し家の事情を目の当たりにするのも、生活状況、健康状態を知るために大切なことと考え、今後も訪問を続けていきます。

中川原高齢者・障がい者地域 ふれあいセンター



☎ 656-0002
兵庫県洲本市中川原町中川原 222-2
TEL 0799-28-0990
FAX 0799-28-0992

ふれあい職員研修 「身体拘束・虐待研修とBCP」

4月25日(木)午後5時30分、ふれあい広場にて「身体拘束・虐待研修とBCP(業務継続計画)」研修を行いました。



身体拘束・虐待研修は毎年この時期に行っており、職員一同改めて気が引き締まったのではないのでしょうか。BCP研修に関しては今回初めてだったので、そもそもBCPとは?という基本から一緒に学びました。今後機会を設け内容を積み重ねていきたいと思えます。(ふれあいセンター 濱田)

4月28日(日)、洲本市消費署横の広場にてわくわくフリーマーケットが開催され、利用者さんと一緒に一日、焼菓子の販売を行いました。また、初めての企画として、お菓子当てゲームを行いました。



わくわくフリーマーケットに模擬店参加して

利用者さんが絵を描いたり、ゲームのルールを書くなど積極的に準備をしました。当日、ゲームに参加してもらえるかどうか心配していましたが、子供さんが興味を示され沢山の方に参加していただきました。又、常連のお客様も何人か来ていただきました。朝から徐々に気温が上がりましたが、暑い一日でしたが、利用者さんも頑張って販売を行いました。

(おのころ屋 山田)



農業班の取り組み

4月2日(火)、タマネギの初収穫を行いました。毎年の事ですが収穫は期間も長くないへんな作業です。ただ、たいへんな気持ち以上に張り切って根切りを行おうという気持ちも強く感じています。



今年は雨が多く、良品が少ないため、できる限り丁寧に扱い、鮮度のいい状態で出荷、発送することを心がけながら計画的に収穫作業を進めています。皆で世話をした新鮮なタマネギをご自宅までお送り致しますので、ご注文、お問い合わせをお待ちしております。

(おのころの家 矢田)

神戸長田ふくろうの杜

〒653-0836 兵庫県神戸市長田区神楽町5丁目3の14の1
電話：078 798 7940
FAX：078 798 7941

歳の差を超えて楽しい交流

昨年、実施した生きがいデイサービスと放課後等デイサービスふくろうつこの交流会、とても好評で、今年も実施できたらいいなあという声が沸き上がり、4月3日(水)午後1時から2回目の交流会を開催しました。

ジェスチャーゲームやストラックアウトでビンゴゲーム、「桃太郎」や「浦島太郎」の手話語りなどの内容です。ろう高齢者の方々は約20名ほど。高齢者のほとんどは手話で生活してこられた方々で、ジェスチャーはみんな慣れ親しんだ表現です。



子どもたちは9名で人工内耳の子どもなども増えて、手話を知らない子どもたちもいます。しかし、「ジェスチャーが上手で分かりやすかった」とか、「ジェスチャーゲームが面白かった。ヒントを出してくれたから分かりやすかった」と、子どもたちもハマったようです。

高齢者の方からも「子どもたちも一生懸命考えてくれて、楽しかった」とこちららも大変楽しかったようです。

ストラックアウトはボードに、マジックテープのついたピン球を投げ、くっつけて、ビンゴにするゲームです。ビンゴが出ればシールがもらえます。

「ストラックアウトが面白かった。シールがもらえなかったときは悲しかった。もう一度挑戦してシールをもらえてうれしかった」と、子どもたち。

用意してくれた高齢者の方からは「ストラックアウトゲームはとても喜んで参加してくれてよかった。次回もまた楽しいゲームを考えたいと思います。」と喜びの声が。

そして、手話語りは、「桃太郎」や「浦島太郎」のような、子どもたち



伝わるかなあ〜ドキドキ！
しています

表現を待っています・・・
難しくないかなあ〜



もよく知っている昔話を、身振りで表現していきます。言わば「パントマイム一人芝居」のようなものです。

手話を知らない子どもも含めて、子どもたちは大笑い。「おじいちゃんの話が面白かった」「おじいちゃんがおばあちゃんの役をしていたのが面白かった」と大好評でした。

60以上の歳の差のある者同士との交流は、どちらにとっても刺激的で、大変楽しかったようです。手話を知らない子どもたちも含まれていたのですが、高齢者の方々の豊かな表現は「言葉の壁」を超え、お互いに深い交流ができたと思います。

子どもたちからは「おじいちゃんやおばあちゃんとゲームをして楽しかった」という感想が、高齢者の方々からは「昨年につづく交流会で、新一年生の子どもの手話が上手なので、びっくりしました」と。

子どもも高齢者もどちらも利用する「神戸長田ふくろうの杜」だからこそできるこうした交流を、これからももっと深めていきたいと思っています。

(放課後等デイサービス
管理者 山本芙由美)



Facebook ページ
毎週更新中!!